

平成18年3月期 第1四半期業績の概況

平成17年7月22日

上場会社名 株式会社朝日工業社 (コード番号: 1975 東・大第1部)
 (URL <http://www.asahikogyosha.co.jp>)
 代表者 代表取締役社長 高須 康有
 問合せ先責任者 代表取締役専務取締役 服部 恭輔
 総務本部長 (TEL: (03) 3432 - 5711)

1. 平成18年3月期の業績予想(平成17年4月1日～平成18年3月31日)

(1) 連結業績予想

	売上高			受注高		
平成18年3月期予想	77,000	百万円	9.6 %	78,000	百万円	3.5 %
平成17年3月期実績	85,233	百万円	1.0 %	80,864	百万円	3.4 %

(注) 1.パーセント表示は、前年同期比増減率
 2.記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 個別業績予想

	売上高			受注高		
平成18年3月期予想	75,500	百万円	10.1 %	76,500	百万円	2.4 %
平成17年3月期実績	84,007	百万円	0.5 %	78,384	百万円	1.4 %

(注) 1.パーセント表示は、前年同期比増減率
 2.記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

[連結・個別業績予想に関する定性的情報等]

平成18年3月期の業績については、概ね当初予想通り推移しております。

2. 平成18年3月期第1四半期業績の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

(1) 連結受注実績

	受注高		
平成18年3月期第1四半期	18,304	百万円	8.3 %
平成17年3月期第1四半期	16,904	百万円	6.2 %

(注) 1.受注高は、当該四半期までの累計額
 2.パーセント表示は、前年同四半期比増減率
 3.記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位:百万円)

区 分	平成18年3月期	平成17年3月期	比較増減	増減率
	第1四半期	第1四半期		
空調工事	官公庁	2,027 (11.1%)	656 (3.9%)	1,370 208.6%
	民間	12,692 (69.3%)	12,368 (73.1%)	324 2.6%
	計	14,720 (80.4%)	13,025 (77.0%)	1,695 13.0%
衛生工事	官公庁	527 (2.9%)	448 (2.7%)	79 17.6%
	民間	3,056 (16.7%)	3,431 (20.3%)	375 10.9%
	計	3,583 (19.6%)	3,879 (23.0%)	296 7.6%
合計	官公庁	2,554 (14.0%)	1,105 (6.6%)	1,449 131.2%
	民間	15,749 (86.0%)	15,799 (93.4%)	51 0.3%
	計	18,304 (100.0%)	16,904 (100.0%)	1,399 8.3%

(注) 1.()内のパーセント表示は、構成比率
 2.記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(2) 個別受注実績

	受注高	
平成18年3月期第1四半期	18,228 百万円	9.6 %
平成17年3月期第1四半期	16,624 百万円	6.2 %

(注) 1.受注高は、当該四半期までの累計額

2.パーセント表示は、前年同四半期比増減率

3.記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

(参考) 受注実績内訳

(単位:百万円)

区	分	平成18年3月期	平成17年3月期	比較増減	増減率
		第1四半期	第1四半期		
空調工事	官公庁	2,027 (11.1%)	656 (4.0%)	1,370	208.7%
	民間	12,628 (69.3%)	12,258 (73.7%)	370	3.0%
	計	14,656 (80.4%)	12,915 (77.7%)	1,741	13.5%
衛生工事	官公庁	527 (2.9%)	344 (2.1%)	182	52.8%
	民間	3,045 (16.7%)	3,364 (20.2%)	320	9.5%
	計	3,572 (19.6%)	3,709 (22.3%)	138	3.7%
合計	官公庁	2,554 (14.0%)	1,001 (6.1%)	1,552	155.0%
	民間	15,673 (86.0%)	15,622 (93.9%)	51	0.3%
	計	18,228 (100.0%)	16,624 (100.0%)	1,604	9.6%

(注) 1.()内のパーセント表示は、構成比率

2.記載金額は、単位未満を切り捨てて表示しております。

[連結・個別受注実績に関する定性的情報等]

平成18年3月期の受注については、概ね当初予想通り推移しております。

(3) 当該四半期において企業集団の財政状態および経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象は特に発生しておりません。